

オートギャップコントローラ



加工、検査、測定の自動化に 連続、高速追従

- レーザー測長システムにより基板－ヘッド間のギャップを一定に制御
- 独立駆動のため、機器への組込みが容易
サブフェムトインクジェット加工装置以外の
他社製ディスペンサ装置、レーザー加工機などに搭載可
- 傾斜のある基板へのインクジェット印刷や
ディスペンス描画、ガラス、フォトマスク、TFT、
太陽電池パネルの測定や検査に。

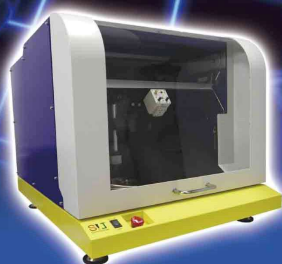
装置仕様	
方式	分離型レーザー測長方式
光源	半導体レーザー クラス1(JIS/IEC/GB)
測定中心距離	15mm
追従距離	±0.5mm
レーザースポット	円形、約30 μm

■試料によって追従機能が作動しない場合がございます。ご購入前に事前に性能をご確認いただくようお願い申し上げます。
■お客様の仕様に応じたカスタマイズも可能です。

搭載可能装置 一例

東京都ベンチャー技術大賞
優秀賞受賞

【研究開発用オールインワン装置】 サブフェムトインクジェット加工装置



中小企業優秀新技術・新製品賞
優秀賞受賞

【産業用装置組込みユニット】 超微細インクジェットヘッド



特 徴

世界最少

最少吐出量
0.1フェムトリットル

従来技術の約1,000倍

高粘度液 (10,000mPa・s)
非加熱吐出

業界唯一

関連特許多数取得済

導電インクや絶縁インク、たんぱく質など様々な材料を超微量な液滴から比較的大きい液滴の吐出制御が可能であり、かつ非加熱で低粘度から高粘度まで幅広い粘度範囲で吐出が可能な装置です。従来のディスペンサ技術およびインクジェット技術では不可能であったマイクロメートルオーダーの微細なドットやライン、パンプ形成が可能です。